

# Skip UP!

2012年 8月 9日

発行責任者 森川 学

NO. 3 編集責任者 情 宣 部

## 青年部員の皆さん

# 連日猛暑の中、大変お疲れ様です

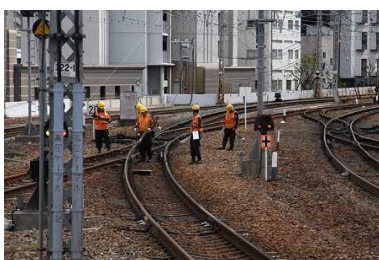
こまめに休憩・水分を摂り、熱中症にはくれぐれも気をつけて下さい!!

8月に入ってもなお、気温は連日30度を超える中でも、昼夜を問わず安全・安定輸送に奮闘している青年部員の皆さん、大変お疲れ様です。



7月に熱中症とみられる症状で病院に運ばれた人の数は全国で2万1千人を超え、また亡くなった方も今年で少なくとも89人にのぼっており、熱中症への対策が非常に大事になっています。また、JR貨物会社でもフォークリフトで働くロジ社員の方が熱中症で病院に運ばれています。

熱中症は意識障害や命をも脅かされる非常に危険なものであり、絶対に無理せず、こまめに休憩・水分補給を行って下さい。また、もし気分が悪くなった時には作業を止めて職場の先輩に言ってほしいと思います。



どこかの職場では『(眠気など) 気合いで乗り切れ』などという、ふざけた管理者がいますが、その管理者は職場で働く私たちの事を全く理解しているものではなく、絶対に許してはなりません。

『安全』とは、職場で働く私たちが健全であって始めて成り立つものです。危険な思いや倒れそうになりながら作業し結果、定時運行になってもそれは安全とはいえません。私たちは、自分の、そして仲間の体・体調を大切に、無理をする前に「休もう」と言い合える職場を作っていきましょう。

# 働く私たちにとって『体』が一番大事!!

## 職場の仲間と共に

# 怪我や病気に「しない、させない」職場環境を作っていこう!!